

平成24年度〔第2四半期〕随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）

土木交通部

(注)※1、※2の説明

表頭欄の「根拠法令」(※1)は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合(性質又は目的が競争入札に適しないもの)については、「適用類型」(※2)に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約締結日	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由	根拠法令※1	適用類型※2
大津土木事務所	15-6 国道422号単独道路補修工事	土砂撤去作業 1式、路面清掃作業 1式	平成24年8月14日	株式会社昭建	9,660,000	平成24年8月14日未明の集中豪雨により発生した土石流および法面崩壊について緊急に復旧作業を行う必要があったが、他の被害箇所が多く、維持補修を単価契約していた業者のみでは対応できなかったため、国土交通省に応援を要請した結果、同省の大津市域維持補修作業の契約業者である当該業者と契約したため。	5号	
大津土木事務所	15-11 国道422号他単独道路補修工事	仮設防護柵工 31.5m(3箇所)	平成24年9月3日	株式会社高陽建設	9,555,000	平成24年8月14日未明の集中豪雨により発生した土石流および法面崩壊について、土砂撤去等の応急的な対策は維持補修の単価契約に基づき処理していたところ、緊急に落石対策として仮設防護柵を設置し、片側交互通行での安全な交通を確保する必要があった。今回の工事区間には既に単価契約業者である(株)高陽建設が応急工事に着手しており、交通処理上、当該工事を他業者で同時施行することは困難であり、早期に安全に工事を遂行できるのは当該業者だけであるため。	5号	
大津土木事務所	15-12 大津南郷宇治線単独道路補修工事	仮設防護柵工 115.5m(4箇所)	平成24年9月14日	株式会社高陽建設	29,190,000	平成24年8月14日未明の集中豪雨により発生した土石流および法面崩壊により通行止めとなった県道大津南郷宇治線において、土砂撤去等の応急的な対策は維持補修の単価契約に基づき実施していたところ、片側交互通行での安全な交通を確保するため緊急に落石対策として仮設防護柵を設置することとなった。今回の工事区間は既に単価契約業者である(株)高陽建設が土砂撤去や法面崩壊部、路肩欠損部の応急工事に着手しており、当該工事を他業者で同時施行することは困難であり、早期に安全に工事を遂行できるのは当該業者だけであるため。	5号	

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約締結日	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
大津土木事務所	15-13 大津南郷宇治線 単独道路補修工事	仮設防護柵工 144.0m	平成24年9月14日	法面プロテクト株式 会社	13,125,000	平成24年8月14日未明の集中豪雨により発生した土石流および法面崩壊により通行止めとなった県道大津南郷宇治線において、土砂撤去等の応急的な対策は維持補修の単価契約に基づき実施していたところ、片側交互通行での安全な交通を確保するため緊急に落石対策として仮設防護柵を設置することとなった。今回の工事区間は既に単価契約業者である法面プロテクト(株)が土砂撤去や法面崩壊部、路肩欠損部の応急工事に着手しており、当該工事を他業者で同時施行することは困難であり、早期に安全に工事を遂行できるのは当該業者だけであるため。	5号	
南部土木事務所	旧草津川河川環境保全 整備計画検討業務委託	ピオトーブ整備基本計画 検討 1式 検討会運営 1式	平成24年9月3日	株式会社建設技術研 究所 滋賀事務所	5,985,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4
東近江土木事務所	国道307号他 道路補 修(舗装維持管理計画 策定)業務委託	舗装修繕計画策定1.0式 舗装補修マニュアル作成 1.0式	平成24年9月12日	株式会社建設技術研 究所 滋賀事務所	11,886,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4
東近江土木事務所	西の湖河川浄化(総流 防)調査委託	水生生物調査 1.0式 底質調査 1.0式 再堆積厚調査 1.0式 流入河川調査 1.0式 調査解析 1.0式	平成24年9月18日	株式会社建設技術研 究所 滋賀事務所	13,996,500	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4
湖東土木事務所	芹川単独河川改良調査 業務委託	土砂動態把握 1式 対策案の検討 1式 生物への影響評価 1式	平成24年7月6日	株式会社建設技術研 究所 滋賀事務所	13,125,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4
長浜土木事務所	河川愛護活動事業(草 刈・清掃)委託	河川愛護作業(除草清掃) 除草肩掛け式 および人力除草 656,000m2 ハンドガイド式 1,000m2 重機のリース 10団体	平成24年7月13日	長浜市	6,133,000	市を核とした地域住民等の河川愛護活動を河川法第99条の規定に基づき関係地方公共団体に委託するものであるため。	2号	2
長浜土木事務所	田川治水対策検討業務 委託	治水対策検討 1.0式	平成24年9月3日	株式会社ニュージェック 滋賀事務所	7,980,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約締結日	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
長浜土木事務所(木之本支所)	大川補助河川改修設計業務委託	河道計画検討 1.0式	平成24年7月12日	株式会社建設技術研究所 滋賀事務所	5,565,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4
高島土木事務所	石田川ダム堰堤改良詳細設計委託	堰堤改良詳細設計 1式	平成24年7月18日	株式会社建設技術研究所 滋賀事務所	15,960,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4
都市計画課	近畿圏総合都市交通体系調査業務委託	H22パーソントリップ調査データを用いた将来予測業務	平成24年9月21日	中央復建コンサルタンツ株式会社滋賀営業所	11,077,500	国土交通省近畿地方整備局、近畿各府県および政令市等で構成する協議会において、プロポーザル方式により選定された者との契約のため。	2号	3イ
住宅課	危機管理センター建築設計委託	設計委託	平成24年8月2日	株式会社日建設計 大阪オフィス	61,320,000	プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2号	4